



2023年12月21日

各位

会社名 水道機工株式会社  
代表者 代表取締役社長 古川 徹  
(コード番号 6403)  
問合せ先責任者 専務取締役 丸山 広記  
(TEL 03-3426-2131)

## 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ

2023年5月11日付「2023年3月期 決算短信」において公表いたしました2024年3月期通期の連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年3月期連結業績予想の修正

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	21,600	150	150	60	13円99銭
今回発表予想 (B)	23,000	350	350	200	46円65銭
増減額 (B-A)	+1,400	+200	+200	+140	+32円66銭
増減率 (%)	+6.5%	+133.3%	+133.3%	+233.3%	—
(ご参考)前期実績(2023年3月期)	21,929	761	409	273	63円86銭

#### 2. 業績予想の修正理由

##### (1) 売上高及び営業利益

2024年3月期下期において、当社グループの上下水道事業において、上期からの仕入検収ずれ込みや下期工事出来高の増加、メンテナンス分野での受注増加により増収が見込まれる見通しとなったことから2024年3月期通期業績予想として売上高を230億円、営業利益を3.5億円へ上方修正いたします。

##### (2) 経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益

直近状況において、SKME社(\*)における手持工事遂行のための株主支援の進捗状況及び債務超過額に対する株主負担を考慮し同社に関連した持分法による投資損失額を見積もった結果、貸付金に対する貸倒引当金戻入額等の発生による営業外収益の範囲で吸収できる見込みとなりました。その見込みをベースとして、前述の営業利益増益により、経常利益3億50百万円(前回予想:1億50百万円)として業績予想を上方修正いたします。また、前述の営業利益、経常利益の状況から、親会社株主に帰属する当期純利益を2億円として業績予想を上方修正いたします。

\*SKME社: 在サウジアラビアの持分法適用関連会社である Suido Kiko Middle East 社

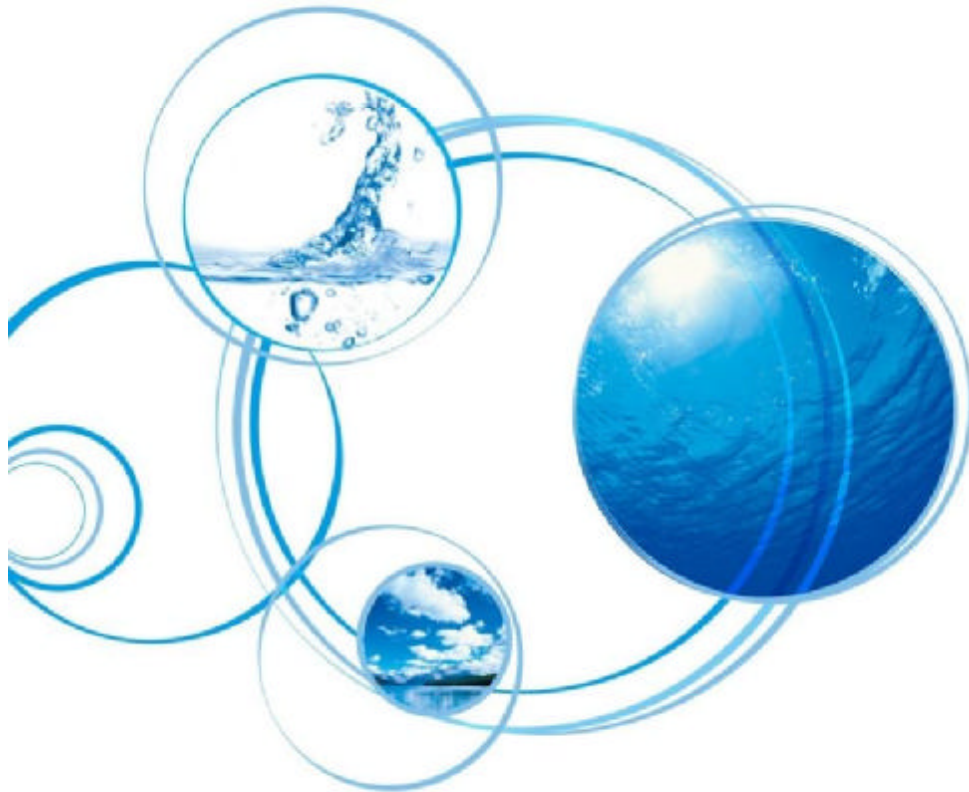
#### 3. その他

詳細につきましては、本お知らせに添付の「2024年3月期第2四半期連結決算概要と2024年3月期連結業績予想等について」の7ページ以降をご参照願います。

以上

2023年12月21日

# 2024年3月期第2四半期連結決算概要と 2024年3月期連結業績予想等について



## 企業理念

100年先も人と地球をつなぐ情熱で、  
笑顔あふれる環境を技術と製品で創造し、  
社会に貢献します。

 **水道機工株式会社**

代表取締役社長 古川 徹

# 資料目次

1. 2024年3月期第2四半期連結決算概要
2. 2024年3月期連結業績・配当予想
3. トピックス

# 1. 2024年3月期第2四半期連結決算概要

## (1) 連結損益概要

単位百百万円

### サマリー

- 売上高は、高水準の手持受注残高(\*)に対して工事施工・引き渡しに努めたものの、同事業での下期以降への仕入検収ずれ込みに伴い工事出来高が減少により、減収となった。

\*. 2023年3月期時点：369億円

	2023/3 2Q	2024/3 2Q	増減率
売上高	8,741	7,104	△18.7%
営業利益	△187	△856	—
経常利益	△421	△887	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	△421	△732	—

- 減収による売上総利益減少の影響に加え、販売費及び一般管理費において、管理強化のための要員拡充等による人件費増加もあり、営業利益は前期比減益となった。
- 経常利益は、為替差益等計上の一方で、持分法による投資損失2億45百万円を計上した結果、前期比で減益となった。

# 1. 2024年3月期第2四半期連結決算概要

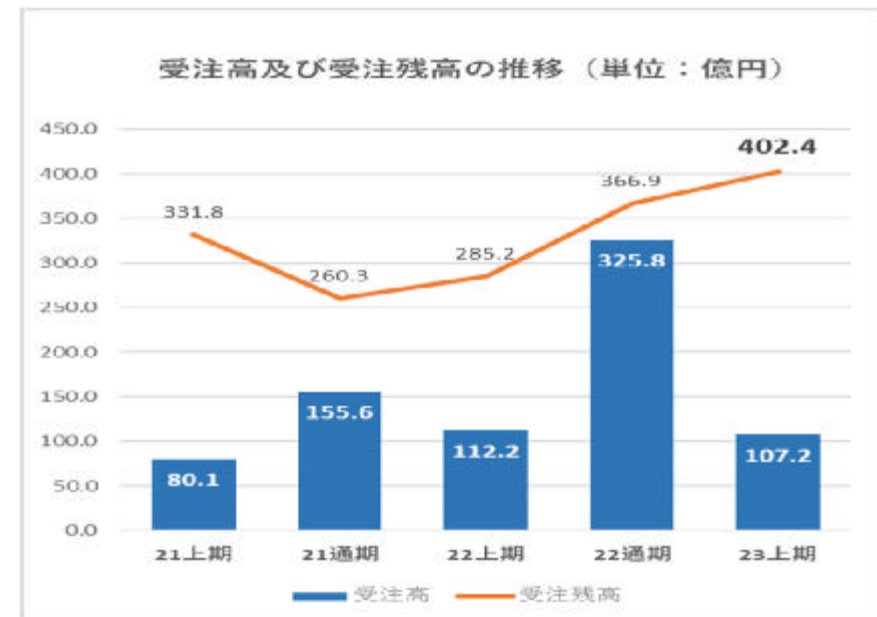
## (2) 連結受注高及び受注残高

単位：百万円

### サマリー

- 受注高は、全体で微減。上下水道事業における浄水場設備更新案件が前年同期比減少したものの、メンテナンス案件は底堅く推移。
- 環境事業における工場向け廃水処理設備等の受注増加。
- 受注残高は、前年同期比で41%増加し、過去最高額で推移。2023年予想売上高（230億円）の約1.7倍の受注残高水準を確保した。

	2023/3 2Q	2024/3 2Q	増減率
受注高	11,224	10,729	△4.4%
受注残高	28,520	40,241	41.1%



# 1. 2024年3月期第2四半期連結決算概要

## (3) 連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

科目	当第2四半期	前期
	2023年9月30日現在	2023年3月31日現在
<b>●資産の部●</b>		
流動資産	12,197	15,046
固定資産	6,632	6,155
資産合計	18,830	21,201
<b>●負債の部●</b>		
流動負債	5,763	7,258
固定負債	4,300	4,230
負債合計	10,063	11,488
<b>●純資産の部●</b>		
株主資本	8,602	9,553
その他の包括利益累計額	164	160
純資産合計	8,767	9,713
負債純資産合計	18,830	21,201

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨て表示しています。

# 1. 2024年3月期第2四半期連結決算概要

## (4) セグメント別売上高・営業利益

### ①セグメント別売上高及び受注高

単位：億円

セグメント	売上高			受注高		
	2023/3 2Q	2024/3 2Q	増減率	2023/3 2Q	2024/3 2Q	増減率
上下水道事業	83.6	66.4	△20.6%	104.2	86.6	△16.9%
環境事業	1.8	2.5	+37.2%	3.0	15.7	+420.3%
機器事業	2.0	2.2	+9.9%	4.9	4.8	△2.0%

### ②セグメント別営業利益 単位：億円

セグメント	2023/3 2Q	2023/3 2Q
上下水道事業	▲0.8	▲7.3
環境事業	▲0.8	▲0.9
機器事業	▲0.3	▲0.3

#### 【セグメント別コメント及びセグメント分類】

上下水道事業：出来高下期ずれ込みによる売上高減少。

上下水道施設向け浄水処理設備等の製造、販売、メンテナンス、  
運転・維持管理

環境事業：民間工場向け廃水処理設備等の受注による増加。

産業用廃水施設等の製造、販売、メンテナンス

機器事業：前期繰越案件増加による売上高増加。

バルブ類、薬品注入装置および非常災害用浄水装置等の製造、販売

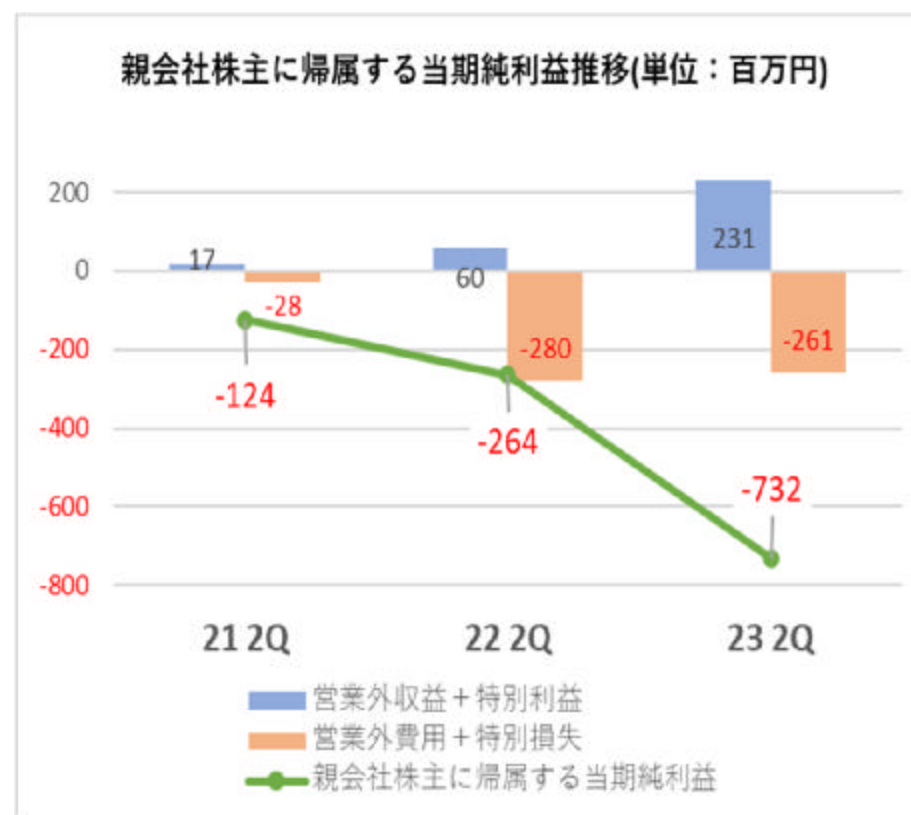
# 1. 2024年3月期第2四半期連結決算概要

## (5) 連結経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益の推移

- 経常利益は、営業利益の減少に加え、為替差益等の計上や、営業外費用としてSKME社(\*)に関連する持分法投資損失を計上した結果、▲8億87百万円となり前年同期比で減少となった。

\*SKME社: 在サウジアラビアの持分法適用関連会社であるSuido Kiko Middle East社の略

- 親会社株主に帰属する当期純利益は、▲7億32百万円となり前年同期比で減少となった。





## 2.2024年3月期連結業績・配当予想

### (1) 2024年3月期連結業績予想

単位：百万円

	2023/3 実績	2024/3 予想(5/11)	2024/3 予想(12/21)	前回予想比 増減額・率	前年比 増減率
売上高	21,929	21,600	23,000	+1,400(+6.5%)	+4.9%
営業利益	761	150	350	+200(+133.3%)	△54.0%
経常利益	409	150	350	+200(+133.3%)	△14.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	273	60	200	+140(+233.3%)	△26.7%

### 売上高・営業利益業績予想サマリー

- 期首において、営業停止処分等によるに営業活動への影響を考慮し業績予想を公表しましたが、下期工事出来高の増加及び営業停止処分後のメンテナンス案件契約の堅調な回復による受注増加等により売上高並びに営業利益が増える見通しとなり、業績予想を修正しました。

## 2.2024年3月期連結業績・配当予想

### (2) 2024年3月期連結業績下期・通期予想

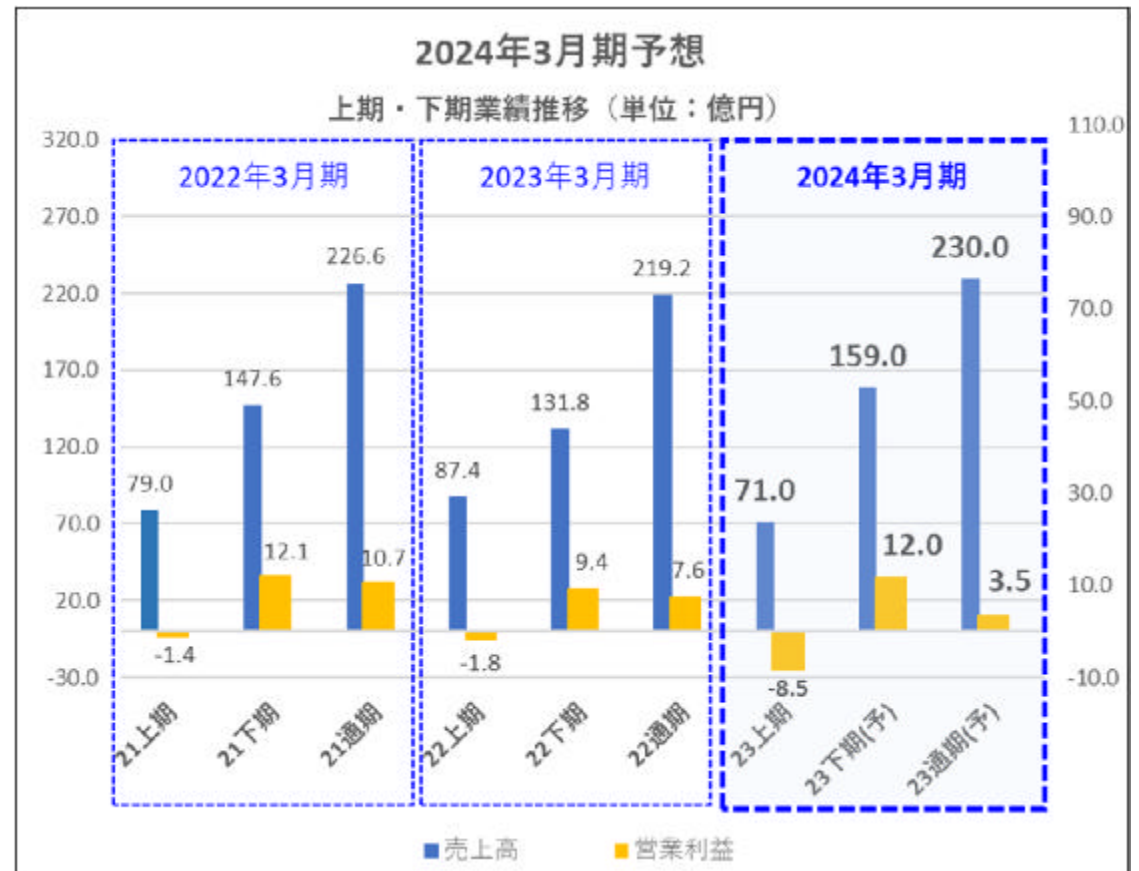
#### ① 下期業績推移

2024年3月期下期において、上期からの仕入検収ずれ込みや下期工事出来高の増加、メンテナンス事業での受注増加により、増収を見込み売上高が159億円となる見込み。

#### ② 2024年3月期通期予想

2024年3月期通期では、下期増収により売上高が230億円となる見込み。

その結果、営業利益は3.5億円（前回予想1.5億円）へ業績予想を上方修正いたしました。



## 2.2024年3月期連結業績・配当予想

### ③営業外収益・費用&経常利益サマリー

- 2023年5月11日公表の2024年3月期通期業績において、貸付金に対する貸倒引当金戻入額約3億円の計上を営業外収益として見込み、SKME社関連での持分法による投資損失等を吸収し、営業外での収支ゼロをベースとして業績予想を計量しておりました。
- 直近状況において、営業利益の増益に加え、SKME社における手持工事遂行のための株主支援の状況及び、債務超過額に対する株主負担を考慮し同社に関連した持分法による投資損失額を見積もった結果、貸付金に対する貸倒引当金戻入額等の発生による営業外収益の範囲で吸収できる見込みとなりました。その見込みをベースとして、前述の営業利益増益により、**経常利益3億50百万円**（前回予想：1億50百万円）へ業績予想を上方修正いたします。

### ④親会社株主に帰属する当期純利益サマリー

- 前記営業利益、経常利益の状況から、**親会社株主に帰属する当期純利益を2億円**（前回予想:60百万円）へ業績予想を上方修正いたします。

## 2. 2024年3月期連結業績・配当予想

### (3) 配当予想及び方針

- 当社グループにおける中期的な業績見通しは、中期経営計画の通り 2026年3月期には2022年度並みの回復を計画しております。
- 中期経営計画期間中では、一定期間厳しい収益状況が見込まれるものの、水道インフラ更新・改修における事業環境やその使命を担う当社グループの役割は変わらないとの認識。
- 2024年3月期連結業績予想は、1億円の中期経営計画目標値に対して3.5億円と増益の見通しであり、中長期の事業拡大に必要な投資実行等に向けた収益・財務基盤が整いつつある。
- 配当方針としては、将来へ向けた投資を考慮しつつ、従来の安定配当を維持して株主還元を行う方針とし、2024年3月期の配当予想は、1株当たり55円を維持いたします。
- 安定配当の継続をベースに配当方針として、業績動向を考慮し、DOE等の指標を用いる継続して検討しております。

	2022/3 実績	2023/3 実績	2024/3 見通
配当性向	600.4%	86.1%	117.5%
DOE	2.4%	2.4%	2.4%

## 3. トピックス

### (1) 松前町起工式挙行

2023年10月愛媛県松前町にて「松前町浄水施設等建設工事(仮称)」の起工式が執り行われました。本工事は、当社を代表とする水道機工JVが2022年8月に松前町から、DB発注(\*)方式で受注した町内最大規模の浄水場となります。(右写真:起工式の模様)

\*DB発注:Design Build(設計施工一括発注)



### (2) Webサイトリニューアル

創業100周年を2024年に控え、当社Webサイトのリニューアルを行いました。コンセプトとして「水だけを見つめ、営みを支える」を中心に、当社の事業における取り組みを視覚的に分かり易く伝えるとともに、工事実績紹介を充実化させております。(右イメージ:Webサイト)

URL: <https://www.suiki.co.jp/>



### (3) 中間株主通信(IRレポート)発行廃止について

例年12月に送付しておりました中間株主通信(IRレポート)につきまして、森林資源保護、環境負荷低減に向けた取り組みの一環で書面での発行を廃止いたしました。当社事業に関する情報は、Webサイトにおいて発信を充実して参りますので、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

### 3. トピックス

#### (4) 水道機工へのアクセス

Webサイト : <https://www.suiki.co.jp/>  
X (旧Twitter) アカウント : @suidokiko



本資料中の業績見通し及び事業計画についての記述は、現時点における将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。